

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

建物火災でも第一線で対応

化学消防自動車を更新



平成6年から運用してきた化学消防自動車に替わり、最新の化学消防自動車を配備しました。

火災が発生したとき、水を使用した消火方法のほかに、泡を使用した消火方法があります。その泡消火ができる車両が圧縮空気泡消火装置（CAFS）付の化学消防自動車です。

CAFS 泡放水は、燃焼物への付着性と浸透性が高く、水損と再燃防止に有効です。

この化学消防自動車は、危険物火災のみならず、建物火災においても第一線で対応できるように製作された車両です。

さまざまな火災現場に応じて、効率的に消火活動ができるように日々訓練を行っています。



車体上部には、三連はしごや照明装置、ポータブル放水銃、収納ボックスが装備されています。



両側面と後面は、各種資機材を積載できるようにシャッター式の収納部となっています。



車内には、空気呼吸器をはじめ、安全のため
▷各種集中操作盤 ▷ナビゲーションシステム
▷バックモニター ▷ドライブレコーダー
などを搭載しています。



側面は、最新のポンプモニターにより、ポンプの運用状況を把握でき、CAFS の設定などもできます。また、化学消火泡薬剤の混合についても安定したものとなっています。